

世界に平和を・戦争の基地はいらない

横田基地ミニ情報 2020.7.15 No.385 東京・羽村平和委員会発行



この近くに落下した。

米軍 福生市の住宅地に フィン(足ヒレ)を落下!

横田米軍潜水具落下

住宅地域に

在日米軍横田基地横(東京都多摩地域)でパラシュート落下事故を起こした米軍が、こゝとはパラシュート降下訓練中に潜水具のフィン(足ヒレ)を住宅地域に落下させていたことが10日、わかりました。

横田基地では、2日の降下訓練の際に、開かずの米兵が切り離れたパラシュートが、基地南側の立川市西砂町の都の浄水施設の敷地内に落下する事故を起こしています。米軍は、周辺自治体に原因究明や再発防止策の説明もないまま7日に再開しました。

した。

9日に防衛省北関東防衛局が周辺自治体に報告。7日午後7時半ごろ、福生市牛浜のJR牛浜駅西口自転車駐輪場付近に落ちました。

羽村市の羽村平和委員会によると7日の降下訓練は、米陸軍UH80シヘリコプターが3回行ったほか、米空軍特殊作戦機CV22オスプレイが午後9時ごろ実施し、9時半ごろ着陸しました。

コロナ対策

隔離は米軍施設内で

沖縄・北谷町長ホテル借り上げに抗議

在沖繩海兵隊が新型コロナウイルス感染症対策として、海外からの人事異動者などを対象に沖縄県北谷(ちやたん)町内のホテルを借り上げて隔離措置を行っている問題で、野国町長は10日、沖縄防衛局(同県那覇市)を訪れ、町民に多大な不安を与える今回の隔離措置について、厳重に抗議しました。野国町長は、対応した防衛局の竹内芳寿次長に抗議文を提出。抗議文では「米軍人の人事異動等で来沖する合衆国軍隊の構成員及び軍属並びにそれらの家族は、然(しか)るべき期間を米軍施設内において隔離し管理することを求めています。竹内次長は、米國を含むあらゆる国から入国した者に対し、14日間の移動制限などを義務付けており、今回の同町内での隔離措置は、そうした野国町長に「何度でもきちんと説明を求めていく」と強調しました。

米軍が北谷町で借り上げたホテル。



沖縄 米軍関係の コロナ感染者
100人 3月28日～7月14日の間

- 普天間基地 71人
- キャンプハンセン 22人
- 嘉手納基地 5人
- キャンプキンザー 1人
- キャンプマクトリアス 1人

福企企発第21号
令和2年7月13日

在日米軍司令官 ケビン B. シュナイダー中将 殿
第5空軍司令官 ケビン B. シュナイダー中将 殿
在日米軍横田基地第374空輸航空団司令官
アンドリュー J. キャンベル大佐 殿

東京都福生市長 加藤 育 男

福生市へのフィンの落下について（抗議）

このことについて、令和2年7月7日（火）午後7時30分頃、福生市内の市営牛浜駅西口自転車駐車場付近に、米軍の航空機からフィン（足ヒレ）が落下する事故が発生した。

防衛省北関東防衛局に発生時の状況等について説明を求めたところ、人員降下訓練中に落下させたものであり、落下場所の近くにいた市民からの通報で判明したとのことである。

横田基地では、平成30年4月に発生した羽村市立羽村第三中学校へのパラシュートの落下、平成31年1月に2日続けて発生したパラシュートの落下及び部品遺失、本年6月16日に判明したCV-22オスプレイの部品遺失、更には今月2日に立川市内で発生したパラシュートの落下、そして、この度福生市へのフィンの落下事故が発生し、この短い期間において訓練に起因する事故が多発している。

福生市では、東京都及び周辺自治体と連携して、その都度、事故原因の究明、再発防止のための措置、安全確保の徹底及びこれらに係る周辺自治体への説明等を強く要請している。

今般の事故は、立川市内で発生したパラシュート落下事故の原因や再発防止策等について関係自治体に説明するまでの間、訓練を実施しないよう、改めて要請した当日に発生した、人命に関わりかねない大変重大な事故であり、極めて遺憾である。

横田基地周辺は人口が密集した市街地であり、市民は航空機騒音に悩まされ、いつ発生するか分からない事故に不安な毎日を送っている。

市民の安全、安心を守る立場から、このような事故の発生及びこれまでの周辺自治体からの要請に対する対応は、真摯なものではなく、看過できるものではない。このことに対して、強く抗議する。

速やかに、今回の事故の発生状況を調査し、徹底した原因究明を行い、再発防止策を講じるまでは、同様の訓練の中止を求めるとともに、これらのことについて、迅速かつ丁寧な説明を行うよう、強く求める。

また、基地の運用は、「安全」が最優先事項であることについて、改めて認識し、今後とも、周辺住民に不安や危険を与えることのないよう、基地運用に関して、安全対策の徹底を図ることを強く求める。